



令和2年3月 No.307

学 校 だ よ り

中央区立京橋築地小学校
東京都中央区築地2丁目13番1号

一年間ありがとうございました

校長 平山 尚彦

3月を迎え、日もずいぶん長くなりました。夕方の西の空には一番星、金星が輝いています。先日はその金星のそばで三日月がか細くも美しい姿を見せていました。

幼い頃、私は日が暮れた後に見える三日月の姿に、もの悲しいような怖いような不思議な心持ちを抱いていました。歩いても歩いても建物の合間から見え隠れする月が、あたかも自分を追ってくるかのように同じ場所からずっと見ているように感じられたからでしょうか。

話は変わって先月の休日、散歩がてらとある駅からすぐに登れる街の裏山のような山に行きました。夕暮れの景色をまったりと眺め、山の反対側にある住宅街への道を下りました。何度か来たことに油断して、地図も持たずに見覚えを頼りに住宅街の道を歩いていたのですが、途中でめざす駅とは違う方角へ進んでいることに気付きました。どうしたものかと思ったところにふと見えたのが、薄闇の中の山の頂でした。月と違い、自分が歩くにつれ移り変わるその山の位置が、駅の方角を知るしるべとなり、無事駅へとたどり着くことができました。恥ずかしながら、思い込みの恐ろしさと、近視眼的に目の前の状況だけで判断してはいけないことを再認識した次第です。

月や星、近場の山、目の前の分かれ道…と、自分の位置、進むべき方向を知り、考えるためには、遠近さまざまな視点をもつことが大切だと改めて思いました。反対に空や山の上からのように自分を俯瞰する視点で見ることも必要だと。壁にぶつかったときなど、つい目の前や足元にばかり目が行き、行き詰まってしまうことが多々ありますが、少しばかり遠くに目を移すこと、高いところから俯瞰したり相手からの視点で見たりすることで、見えていなかったものに気付いたり、新たな道が拓けたり、気持ちが穏やかになったりします。

本年度最後の月を迎えました。進学・進級を控え、子どもたちも希望に胸を膨らませていることはもちろんですが、同時にさまざまな不安も抱いているのではと思います。子どもたちが前向きな気持ちで新学期を迎えられるよう、さまざまな視点を大切に子どもたちに寄り添い、しっかりと一年間の締めくくりをしてまいります。

3月の行事予定

2
4
6
9
11
13
16
17
18
20
23
24
25
26
4/6
4/7

国及び都・区教育委員会からの正式な通知をうけてからの決定となります。

3年)
3年)
3年)
3年)
間授業
指導終

4日
5日
9日
16日
19日
卒業式

らせ
: 30~
: 05~
: 55~
: 05~
間授業
5: 45~
め
: 05~
: 55~
3: 05~
4: 55~



6年生お別れ俳句



〈 1 組 〉

友達と 過ごした六年 宝物 ○○○
たくさんの 思い出つくれた 六年間 ○○○○
さようなら 京橋築地 また会おう ○○○
たくさんの 思い出つまった あの校舎 ○○○
小学校 もうすぐ終わり さみしいな ○○○○
思い出を つめてとびたつ ランドセル ○○○○
友だちの きずなをずっと いつまでも ○○○○
さようなら 親しい友よ また会おう ○○○○
六年間 過ごした日々を 忘れない ○○○○○
京築の 日々の思い出 わすれない ○○○○○
六年間 思い出つまった ランドセル ○○○
笑いすぎ 思い出写真 いつまでも ○○○○○
ランドセル ボロボロな分 思い出だ ○○○
たくさんの 思い出つめて 羽ばたこう ○○○○○
つらい時 みんなの笑顔に 救われた ○○○
思い出を ランドセルへつめ さようなら ○○○○
京築は 笑いと涙の 六年間 ○○○○
友達は いつまでたっても 友達だ ○○○○○
楽しかった 6年間を ありがとう ○○○○
忘れない 京築小の 思い出を ○○○○
制服に ついた汚れも 思い出だ ○○○○○
これからも ダジャレを永遠に 忘れない ○○○○
卒業だ この学校とも お別れだ ○○○○
ランドセル 汚れた分だけ 思い出だ！ ○○○○
今までの 思い出全部 ありがとう ○○○○
Every minitues funny ○○○○

〈 2 組 〉

たくさんの 思い出ずっと 忘れない ○○○○
たくさんの 思い出作った 帰り道 ○○○○○
忘れない あっというまの 六年間 ○○○○
ランドセル 六年間も ありがとう ○○○○
あつあつで おいしい給食 ありがとう ○○○○
六年間 楽しい思い出 よみがえる ○○○
思い出の 宝箱だよ ランドセル ○○○○
思い出が たくさんできた 四年間 ○○○○
先生が 四年れんぞく おどろいた ○○○○
たくさんの 思い出作れた 六年間 ○○○○
忘れない みんなの思い出 いつまでも ○○○○○
また会おう すべての友よ さようなら ○○○
六年間 しかられすぎて もう嫌だ ○○○○
みんなとね 歩んだ道を 忘れない ○○○○
楽しいな 六年間を 思い出すのも ○○○○
筆箱が とてもボロボロ ありがとう ○○○○
笑い声 絶えないクラス 忘れない ○○○○○
みんなとの 思い出いっぱい 六年間 ○○○○
思い出は しまっておくよ 大切に ○○○○
ありがとう 日々の思い出 忘れない ○○○○
友達と 過ごした日々は 忘れない ○○○○
ぼくたちの 六年間が 今終わる ○○○○
たくさんの 思い出たっぷり ありがとう ○○○○
思いでは 友達とあそぶ 休みの時間 ○○○○
この学年 出会えたことに 感謝します ○○○
新しい 道への一步 踏みだそう ○○○○
今までの 出会った友達 忘れない ○○○○